

日本のリブが、輸入品でも借り物でもない  
田中美津という肉声を持ったことは  
歴史の幸運だった

——上野千鶴子

(東京大学名誉教授)

ドキュメンタリー映画

# この星は、 私の星じゃない



田中美津

米津知子 小泉らもん 古堅 苗 上野千鶴子 伊藤比呂美

[www.pan-dora.co.jp/konohoshi/](http://www.pan-dora.co.jp/konohoshi/)

監督・編集・撮影・朗読／吉峯美和

撮影／南 幸男 小口久代

録音／宮武亜伊 河合正樹

整音・音響効果／朝倉三希子

製作／パンドラ+BEARSVILLE

協賛金／A-port クラウドファンディング

助成／文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）独立行政法人日本芸術文化振興会



配給／パンドラ



©2019 パンドラ+BEARSVILLE

# この星は、私の星じゃない

『この星は、私の星じゃない』は、1970年代初頭に書いた「便所からの解放」が、多くの女性の共感を呼び、現在の“#Me Too”運動の先駆けともいえる、日本におけるウーマン・リブ運動をカリスマ的に牽引した田中美津さんを、4年間にわたり追ったドキュメンタリー映画である。監督はNHKなどのドキュメンタリー番組で演出経験豊富な吉峯美和。

田中さんは、現在は鍼灸師として女性の心身と向き合いつつ、また、沖縄・辺野古にも足繁く通うなど、76歳になる今も、幅広く活動している。その活動に密着した1000日あまりの日々。そこからは、かつてと同様、人々の魂に響く<言葉>が見えてくる――



撮影 松本路子

大き  
しきがえ  
たのない  
私

田中美津



米津知子

小泉らもん 古堅苗

上野千鶴子 伊藤比呂美

ぐるーぶ「この子、は沖縄だ」の皆さん

撮影／南幸男・小口久代 録音／宮武亜伊・河合正樹 整音・音響効果／朝倉三希子

監督・脚本・編集・朗読／吉峯美和

スタジオ編集・MA／NEOP&T

テーマ曲／「パワフル ウィメンズブルース」(作詞／田中美津 曲・演奏／RIQUO) [www.pan-dora.co.jp/konohoshi/](http://www.pan-dora.co.jp/konohoshi/)

協力（順不同）／大西裕之・嵯峨克美・黒木潤子・中村真紀・西森信三・黒木春子・大竹京子・篠原淑子・杉江亮彦・田中 恵北川好美・高橋美穂子・丹羽麻子・浜田博子・樋口恵子・阿部紀子・池田恵理子・泉田守司・金井淑子・人見ジュン子・藤田史郎・水口香織・吉清一江・田中優子・古川ひろすけ・三木草子・オオタスセリ・上岡陽江・栗原 康・鈴木邦男・千田有紀・田原総一朗・中山千夏・原一男・浦島悦子・神田つばき・角田由紀子・長谷川三千子・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク・シニア女性映画祭・日本女性学研究会有志OKAIREN・国際女性年大阪連絡会・男女共同参画社会を作る豊中連絡会・ドテカボーア座のビデオを見たい会・岩波書店・沖縄平和運動センター・南城市観光協会・軍隊を捨てた国コスタリカに学び平和をつくる会



田中さんの最初の著書(初版1972年刊)は、言葉にならなかった女性の思いを的確に表現し、40年以上を経ても読み継げている。

パンドラ刊/現代書館発売¥3,200+税

協賛／A-port クラウドファンディング

助成／文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

令和7年度 国際女性デー女性活躍推進啓発事業

## 国際女性デー×映画上映とおしゃべり会

● 日時 3月14日(土)13:30～15:40(開場 13:00～)

● 場所 アバンセ4階 第3研修室

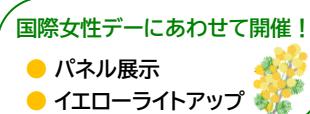
● 対象 どなたでも ● 定員 30名程度(定員になり次第締切)

● 申込方法・一時保育などの詳細は、アバンセホームページ(右の2次元コード)よりご確認ください。

【主催・申込・問合せ】佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ) TEL:0952-26-0011



要申込



● パネル展示  
● イエローライトアップ



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

